

第 2 号様式

イクメンを推進するため、次の取組を行うことを宣言します。

- 県内事業所の代表者職氏名 学長 岡 正朗

1 取組内容

山口大学では、男性も女性もともに全ての職員が個性と能力を十分に発揮し、安心して働き続けることができる雇用環境の整備を図り、仕事と子育てを両立させることができ、また地域社会との共存を図りながら教育研究活動を行うために、行動計画を定め、積極的な両立支援のための取組みを進めています。

山口大学では、イクメンを推進するため、特に次の目標を設定し、様々な取り組みを行っています。

1. 子どもの出生時における父親の育児参加休暇の取得しやすい職場環境づくりを進め、休暇促進を図る。
2. 育児休業の取得しやすい職場環境づくりへの協力を進め、男性職員の育児休業取得者の増加を図る。

2 県内事業所の代表者からのメッセージ

山口大学では、教職員のワーク・ライフ・バランス、つまり、「男女がともに働きやすい職場づくり」を目指し、取り組みを進めています。

制度面での支援も充実してきており、次世代育成支援対策に積極的に取り組んでいることが高く評価され、「やまぐち子育て応援優良企業表彰」を受賞し、「やまぐち男女共同参画推進事業者」として認証されています。

また、今年8月に設置した女性研究者支援室では、女性研究者が活躍する場を充実することに重点をおき、地域および世界で活躍する輝く女性研究者を育成し、生涯現役で活躍できる職場環境の充実を図ることで、男女がともに力を発揮することができる大学を目指していきます。

今後も引き続き、研修会等による仕事と家庭の両立支援に関する各種制度の情報提供、周知・啓発を行う等、教職員がより積極的に子育てに参加しやすい職場環境作りを目指します。